

## 日中活動専門部会 活動状況報告書

### 1 開催状況 ※前回全体会（令和5年2月）以降の開催状況

令和4年度 第4回 令和5年3月7日（火）サンウエルぬまづ会議室

令和5年度 第1回 令和5年5月29日（月）サンウエルぬまづ会議室

令和5年度 第2回 令和5年6月～7月 各グループで実施

令和5年度 第3回 令和5年9月25日（月）サンウエルぬまづ会議室（予定）

### 2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

#### (1) 日中活動事業所の支援について

**内容:**利用者がよりよい日常を送れるために、生活介護事業所ができることは何か。現状と対応を各事業所と情報共有する。

**検討結果・課題等:**

##### ➤ 医療的ケアの受け入れについて

グループに分かれ各々現状を話す。該当利用がない事業所もある。看護師が常駐している事業所もあるが、時間勤務の事業所もあり、保護者了承のもと往診前の健康把握など看護師以外で対応している事業所もある。看護師や嘱託医の訪問をお願いしている事業所もある。

ハード面の改善（場所など）、医療的ケア対象者の福祉資源の活用（訪問看護など）、また、インシュリン注射、カテーテル、胃ろうなど医療に関する知識を持つ事などが課題として挙げられた。

##### ➤ 生活介護事業所の見学を行いながら、特色と運営を知り、各事業所の課題を探る

施設見学を行い、その後課題について話し合う。

その中で

- ・スタッフ間の勉強会、情報共有の行い方についてなど
- ・近隣地域との交流や関係の築き方
- ・生活介護事業所から就労系へ移行の行い方
- ・支援に対する拒否感が強いケースの事例 などが検討された。

第3回の全体会にて、課題について別グループからの意見を伺い、検討を深める。

### 3 その他（自由記載）

令和4年度は、各施設から募集したテーマについて、グループワーク形式で各施設の現状や対応について情報共有した。互いの施設についてあまり解っていないことが見えてきた。

令和5年度は、グループ単位で施設を見学して現状や取り組みを直接見聞きし、見学後の話し合いで浮き出た課題をその場で検討し、より相互の理解を深める活動を行っている。また、部会全体が集まって各グループの報告を実施し、部会全体でも相互理解や課題の共有、検討を行うことで、部会全体の結束を強めることとした。部会員の相互理解が出来ることで、連携が生まれ、問題解決力が上がると考える。これにより、良いサービスの提供ができ、利用者の生活の向上にも繋がる。